



平成 25 年 10 月 29 日

各 位

会 社 名 サイオステクノロジー株式会社
代表者名 代表取締役社長 喜多 伸夫
(コード番号 3744 東証マザーズ)
問合せ先 執行役員 小林 徳太郎
電 話 0 3 - 6 4 0 1 - 5 1 1 1

新たな事業の開始及び子会社の設立に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 10 月 29 日開催の取締役会において、新たな事業を開始すること及び米国に子会社を設立することを決議いたしましたので、下記のとおりお知らせいたします。

記

1. 新たな事業の開始及び子会社設立の理由

個人向けスマートフォンの普及が進み、近年では法人向けスマートフォン市場も急速に拡大しています。

このような中、当社は、企業の IT 部門やシステムインテグレーターが抱える課題に着目し、企業で使用されているスマートフォンを最大限に活用する環境を実現すべく、スマートフォン対応のアプリケーションを高品質に素早く開発するソリューション及び量産された多数のアプリケーションを持続的に稼働させる運用ソリューションを併せ持つプラットフォームの開発とサービスの提供を目的とした子会社 Glabio, Inc. (以下、「Glabio」)を設立いたします。

尚、当該子会社は、活動拠点を米国シリコンバレーに置くことで、日本国内向けに留まらず、北米ほか世界市場を対象としたサービスへの成長を目指します。

2. 新たな事業の概要

当該事業は、最近国内外で注目されている MBaaS^(*1) と呼ばれる、スマートフォンアプリケーションのサーバー側機能を簡易な設定で即時に生成し動作させるプラットフォームサービスを開発します。加えて、構築に高度な知識と経験を要する DevOps^(*2) をサービスに統合し、MBaaS と DevOps を一体提供することで、アプリケーション運用時のパフォーマンス測定や課題発見を容易にし、それらを速やかに改修開発計画に反映させ、品質の高いアプリケーションが自然に創出される仕組みを実現します。

尚、当該事業の開始のために支出する金額は、設立子会社の資本金及び資本準備金 50 万ドルであります。

3. 子会社の概要

(1) 商号	Glabio, Inc.
(2) 所在地	155 Bovet Road, Suite 660, San Mateo, CA 94402, U.S.A.
(3) 代表者	President & CEO 栗原 傑享
(4) 事業の内容	MBaaS/DevOps プラットフォーム製品の開発および OSS 化とサポート MBaaS/DevOps プラットフォームのサービス提供
(5) 資本金	US\$ 500,000
(6) 決算期	12 月末日
(7) 持株比率	サイオステクノロジー株式会社 100%

4. 日程

取締役会決議日	平成 25 年 10 月 29 日
設立予定日	平成 25 年 11 月 1 日
事業開始予定日	平成 25 年 11 月 1 日

5. 業績に与える影響

当該子会社は設立初年度であり、平成 25 年 12 月期の当社連結業績に与える影響については軽微であります。今後、当社連結業績見通しに影響が生じる場合には、速やかに開示いたします。

(*1) MBaaS とは、Mobile Backend as a service の略で、スマートフォンアプリの開発に必要な汎用的機能を提供しサーバーと連携することで、スマートフォンアプリを効率よく開発できるクラウドサービス。

(*2) DevOps とは、Development and Operations の略で、運用側が要求する新機能や改修などの開発を小規模な開発とリリースを繰り返し行うことで、ユーザーに新しいサービスを次々とリリースするサービス。

*詳細については、添付のプレスリリースをご覧ください。

以上



2013年10月29日
サイオステクノロジー株式会社

サイオス、MBaaS/DevOps 専業の子会社を米国に設立

サイオステクノロジー株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：喜多伸夫、東証マザーズ：3744、以下、サイオス）は、企業の IT 部門やシステムインテグレーション事業者（以下 SIer）向けに Mobile Backend as a Service（以下 MBaaS、*1）と Development and Operations（以下 DevOps、*2）を統合したスマートフォン向けアプリケーションの開発/運用プラットフォームサービスを提供する子会社を米国に設立いたします。子会社名は、Gladio, Inc.（本社：米国サンマテオ、President & CEO：栗原傑享、以下 Gladio）、設立登記は 2013 年 11 月 1 日を予定しています。

個人向けスマートフォンの爆発的な普及に続き、近年では法人向けスマートフォン市場も急成長しております。こういった市場環境の中、企業の IT 部門においては、スマートフォンの特性を活かした新しい仕事のやり方を実現するシステムの構築が競争戦略上最優先に考慮すべき課題となっています。また、企業向けに業務システムを納入する SIer には、顧客企業固有の業務に対応したスマートフォン向けアプリケーションの開発と、その結果生み出される膨大な数のアプリケーションの運用に、大きな事業機会の創出が期待されています。

サイオスはこれら企業 IT 部門および SIer が持つニーズに着目し、企業に導入されたスマートフォンを最大限に活用する環境を実現すべく、スマートフォン向けアプリケーションを高品質に素早く個別開発出来るソリューションと、量産された多数の個別アプリケーションを持続的に稼働させるための運用ソリューションを併せ持つプラットフォームを開発し、サービス提供する新事業を開始いたします。新事業を専門に行う子会社として米国シリコンバレーに Gladio を設立し、2014 年中にサービス開始、世界市場を対象としたサービスとして、2016 年までにユーザー企業 1,000 社の獲得を目指します。

Gladio は、昨今国内外で注目されている、MBaaS と呼ばれる、簡易な設定でスマートフォン向けアプリケーションのサーバー側機能を即座に生成し動作させるプラットフォームサービスを開発します。同時に、構築に高度な知識と経験を必要とする DevOps をサービスに統合します。MBaaS と DevOps 環境との一体提供によって、アプリケーション運用時のパフォーマンス測定や課題発見を容易にし、それらを速やかに改修開発計画に反映させることで、品質の高いアプリケーションが自然に創出される仕組みを実現します。

Open Source Software（以下 OSS）を主たる事業とするサイオスは、Gladio でもプラットフ

フォームの開発にあたり多数の OSS を積極的に利用します。たとえばサーバーサイド JavaScript 実行環境の Node.js (*3) を中核技術に採用する予定です。また、Glabio 自身の開発成果物の大部分も、OSS として早期より公開していく方針です。

開発したプラットフォームは、米国 Amazon 社の提供する Amazon Web Services (*4) 上で稼働させて課金サービス提供を行うことで、ユーザー企業が開発及び運用基盤を用意する負荷を代替し、ユーザー企業のアプリケーション導入に係る全体スケジュールの短期化と費用の縮小を実現いたします。

子会社「Glabio, Inc.」の概要

(1) 商号	Glabio, Inc.
(2) 所在地	155 Bovet Road, Suite 660, San Mateo, CA 94402, U.S.A
(3) 代表者	President & CEO 栗原 傑享 (現グルージェント代表取締役 CEO)
(4) 事業の内容	MBaaS/DevOps プラットフォーム製品の開発および OSS 化とサポート MBaaS/DevOps プラットフォームのサービス提供
(5) 資本金	USD 500,000
(6) 決算期	12 月末日
(7) 持株比率	サイオステクノロジー株式会社 100%

*1 : MBaaS について

MBaaS は、スマートフォンやタブレット等のモバイルデバイス向けアプリケーションの汎用機能部分、すなわちログイン認証・データベース接続およびデータの読み書き・クライアントとの通信・外部ソリューションとの連携機能等をあらかじめ用意しまとめて提供する事により、アプリケーションの開発・環境構築・運用の負荷を軽減するプラットフォームサービスの総称です。サイオスは、クラウド事業において、数多くのスマートフォンを活用したシステム構築実績を持ち、その開発資産と経験をもとに Glabio で MBaaS の開発を推進いたします。

*2 : DevOps について

DevOps は、プラットフォーム上で運用されるアプリケーションのバージョン管理・ステージングサーバーおよび本稼働運用サーバーそれぞれへのデプロイ管理・稼働アプリケーションとその下位ミドルウェアおよびインフラの継続的な状態監視といった、日々の管理業務の自動化もしくは効率化を図ることと、そこで得られる情報を緊密に開発に役立てる取り組みのことを言います。元来は同じアプリケーションを適切に稼働させて企業ミッションを達成するという同じ目的に向かっていくはずながら、業務上の個別利益の相反によって対立しがちである開発組織と運用組織が、部門の壁を超えて協力体制を構築することを指す場合もあります。Glabio ではサービスとして DevOps 環境の提供を行うと同時に、自らも DevOps にてプラットフォーム開発を行ってまいります

*3 : Node.js について

Node.js はサーバーサイド JavaScript の実行環境として 2009 年の登場以来、OSS として開発さ

れています。JavaScript は全てのスマートフォン搭載ブラウザで動作するプログラム言語であり、クライアント側に提供するライブラリと MBaaS との通信データ形式として利用される JSON を取り扱うのに最適です。Glabio では JavaScript をサーバー側アプリケーションの実行環境、ひいてはプラットフォーム全体で利用することにより、サービスの開発/運用効率を上げてまいります。

*4 : Amazon Web Services

アマゾン ウェブ サービス (AWS) は、Amazon.com, Inc.が提供するクラウドコンピューティング技術を駆使した仮想 サーバー、ストレージ、データベース等を利用できるクラウドプラットフォームです。

<サイオステクノロジーについて>

サイオステクノロジーは、1997 年の創業以来、Linux に代表されるオープンソースソフトウェア (OSS) の開発と利用を軸に、OS (基本ソフトウェア) から Web アプリケーションソフトウェアにかかわる事業を推進し、情報システムのコスト削減に関する取り組みを推進しています。また、市場が拡大しつつあるクラウドコンピューティング分野でも、OSS の利活用を通じて、最先端のシステムを提供しています。

これからも革新的なソフトウェア技術を追求し、世界の IT 産業に影響力のある存在、「インフルエンサー」となって価値を創造し、社会の発展に貢献してまいります。

※アマゾン ウェブ サービス、Amazon Web Services および Amazon Web Services ロゴは、Amazon.com, Inc.または、その関連会社の商標です。

※Linux は、Linus Torvalds の商標です。

※その他記載の会社名および製品名は、各社の商標もしくは登録商標です。

■報道関係者からのお問合せ先

サイオステクノロジー株式会社

広報

電話 : 03-6401-5120

お問い合わせフォーム : <https://entry.sios.com/public/application/add/309>